

# れんごう中越地協

第973号2018.8.1  
連合中越地域協議会  
長岡市東蔵王2-2-68  
TEL 0258-24-0515  
FAX 0258-24-8930  
発行人 矢島 良彦  
定価 1部10円  
購読料は会費に含まれる



## 連合中越地協第10回幹事会開く

# 平和関連事業など当面の取り組みを審議

### 7月中旬から8月中旬にかけて、各種事業が集中する

連合中越は、第10回幹事会を7月18日(水)午後6時30分から長岡市勤労会館3階大ホールで開いた。矢島議長は開催にあたり、災害に関連した「災害を起こさない予算配分や万一の対応」等や、悪質クレームに対して構成組織での署名活動等について

等、政治に求める必要がある。参院定数6増が通ったが、政治家のための私物化は許されない。野党は政権を担える力を持つ必要がある。野党は政権を担える力を持つ必要がある。野党は政権を担える力を持つ必要がある。

日程を決定した。続いて、第2回医療部門連絡会(8月4日、講演「日本の労働現場と医療情勢」・講師村山正栄さん、各組織の情報交換など)、最低賃金引き上げ要請(長岡市・見附市)、2018長岡ワーク&ライフセミナーの日程と実施イメージ(11月3日)が報告された。

また、9月以降の活動として、第3回支部代表者会議(9月1日)、ヤングユニオンサークル交流会(10月12日)を確認した。このほか、支部活動では、見附地区支部の活動として単組交流会とセミナー(9月15日)が報告された。

第196通常国会が閉会した。会期が182日間、一年の半分程の長期であったものの、いわゆるカジノ法案強行採決にみられたように、数の力で押し通す光景が繰り返された▼森友・加計学園問題などの疑惑は、納得できる説明も、丁寧さも全く感じられないばかりか、財務省の文書改ざん・隠ぺいという、あつてはならない事態が発覚した。一年以上国会で追及しても真相が明らかにならない▼働き方改革関連法案では、裁量労働制に関する追及で、法案から削除された。しかし、高度プロフェッショナル制度についての労働者ニーズの聞き取りは僅か12人。これでニーズだとはいい加減としか言



連合中越S Jネットワーク委員会主催(石田委員長)のスポーツ交流会が、7月6日(金)午後6時30分から、POBOWL長岡で開催された。当日は、各構成組織から若者38名が集い、各チーム毎の熱戦が繰り広げられた。開会には、加藤副委員長がボウリングを楽しんでほしい旨の挨拶を行い、保科副委員長が次の様なルール説明を

行った。◆2ゲームで総得点の高いチームが優勝、◆女性はハンディ30点加算、◆表彰は上位3チームとブリービー賞、S Jネットワーク賞。早速5分間の練習が始まり、練習後には、各チーム対抗ゲームがスタートした。ストライクでハイタッチや得意のポーズ。会場は笑顔と拍手にわいた。成績は次のとおり。(敬称略)2ゲーム総得点による)★優勝(熊倉一樹・佐藤魁・早川佳昭・室橋正子)、★2位(猪俣和樹・千葉大雅・田村光

司・柄沢奎)、★3位(島津斉正・吉田智之・横野恵大・高野奈央)、B賞(中川典大・相楽純・鈴木涼平・関本幸太郎)。この他、S Jネットワーク賞が渡された。委員会では、反省事項を整理し、次年度事業を満場で決定した。その後の講演会で

らに楽しく交流できるように検討したい。北方領土返還要求運動県民総会・大会開く 平成30年度北方領土返還要求運動新潟県民会議総会・県民大会が、7月14日(土)午後1時30分から、新潟市中央区の万代シルバールホテルで開かれ、連合からも参加した。近藤会長は挨拶で、北方領土を取り巻くロシアの現状と運動への支援を述べた。議事では、29年度事業や30年度事業計画を満場で決定した。その後の講演会で

は、山田良彦氏(東海大学海洋学部教授)が「経済交流から進める北方領土返還運動」と題して講演を行い、経済を切り口とした返還への対応が重要になる等と語った。

賃上げ・一時金情報、活動予定・紹介・報告、地域よもやま情報、連合中越のホームページは <http://tyuuetu.net/> 連合中越のメールアドレスは [rengo.c@topaz.ocn.ne.jp](mailto:rengo.c@topaz.ocn.ne.jp)

サラリーマン川柳(手でなざる 昔は辞書で 今スマホ) (仲の良い 秘訣聞かれて 服従と) (緑化です ほったらかしの 庭を指し) (うかつにも 褒めてカレーが一週間)

